

令和7年度
九州大学大学院生物資源環境科学府修士課程一般入試
資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース
入学試験問題

専門科目（専門・専門基礎）： 海洋生物学研究分野

受験番号： _____

以下の5つの問いのうち、3つ選んで答えなさい。

問1. 魚類にみられる性転換現象について実例を挙げて説明しなさい。

問2. 魚類の卵巣には様々な種類の細胞が存在し、それらは生殖細胞と体細胞に大別される。
そのうちの生殖細胞について、どのような細胞が存在するかを説明しなさい。

問3. 魚類における濾胞刺激ホルモンについて説明しなさい。

問4. 養殖魚の育種において、マーカーアシスト選抜とはどのような方法か説明しなさい。

問5. 魚類養殖の現場において、赤潮発生時には餌止めの処置がとられることが多い。
なぜ餌止めが効果的なのか？ その生理メカニズムについて知っていることや予想されることを説明しなさい。

令和 7 年度 資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース専門問題

令和 7 年度
九州大学大学院生物資源環境科学府修士課程一般入試
資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース
入学試験問題 模範解答

専門科目（専門・専門基礎）： 海洋生物学研究分野

受験番号： _____

論述式・記述式であり、文章力を評価するという観点から非公開にする。

九州大学大学院生物資源環境科学府
資源生物科学専攻

令和 7（2025）年度
修士課程一般入試

専門科目
動物・海洋生物科学教育コース
海洋生物学研究分野

出題意図

問 1 海洋生物学研究分野で研究するために必要となる基本的な魚類の性の特徴および性的可塑性に関する知識を問う。

問 2 海洋生物学研究分野で研究するために必要となる基本的な魚類生殖腺の組織学的および細胞生物学的な知識を問う。

問 3 海洋生物学研究分野で研究するために必要な魚類の生殖に関する内分泌機構に関する基本的な知識を問う。

問 4 海洋生物学研究分野で研究するために必要な魚類の育種方法に関する基本的な知識を問う。

問 5 海洋生物学研究分野で研究するために必要な魚類の生理機構に関する基本的な知識、およびその知識の水産現場での応用力を問う。